

京都橘大学開学50周年記念企画公開講座

## 発達教育学部開設記念 発達教育フォーラム

# 若い先生を育てることと 若い先生が育つこと

～こんなふうに育てたい、こんなふうに育ちたい～

◆2017年度4月京都橘大学  
人間発達学部を改組し  
発達教育学部を開設します。



## 発達教育学部児童教育学科について

前身となる人間発達学部児童教育学科では、採用枠が少ない、公立小学校、幼稚園、保育園の採用試験において、全国平均を上回る高い現役合格率に到達しました。発達教育学部ではさらなる飛躍を目指します。

公立小学校教員  
採用試験合格率

**71.4%**

2016年3月卒(受験42人・合格30人)

公立幼稚園教諭・保育士  
採用試験合格率

**79.4%**

2016年3月卒(受験63人・合格50人)

2017  
**5/14** 13:30~  
日 17:00

キャンパスプラザ京都 5F 第1講義室

今、多くの小学校で若い先生たちが子どもの教育に日々奮闘しています。ベテランの先生が退職されている中で、若い先生たちどのような学校づくりをすすめていくかが大きく問われています。第一部の基調講演では、「自己肯定感」を提唱した臨床心理学者の高垣忠一郎氏が、学校現場でのさまざまな事例をもとに、若い先生たちが今どのような課題をかかえて学校教育をすすめているのかについて講演します。第二部のシンポジウムでは、基調講演を受けて、今の学校の状況をふまえて、若い先生の側からは「こんな先生になりたい」と思って取り組んでいることを、新任教員を担当する側からは若い先生を育てる取り組みを報告します。そのうえで、今求められる教師の役割と学校づくりについていっしょに考えていきます。

申込受付日 3月21日火~ 事前申込制

受講料 無料 定員 150名(先着順)

対象 小学校教員ほか教育関係者、  
教育に関心のある一般の方

講師

高垣 忠一郎(元立命館大学教授・京都教育センター代表)  
近藤 清美(京都市総合教員センター・首席指導主事)  
味岡 美沙紀(京都市立朱雀第一小学校教諭)※  
伊家 遥平(京田辺市立普賢寺小学校教諭)※  
中野 由衣(大津市立瀬田小学校教諭)※

※上記3名の肩書きは2017年3月時点のものです。

コーディネーター

芦名 猛夫(京都橘大学発達教育学部児童教育学科教授)

後援 京都府、京都市、京都市教育委員会、京田辺市教育委員会、大津市教育委員会、  
公益財團法人 大学コンソーシアム京都